

令和7年度 文学部 日本・中国文化学科／国際文化交流学科
学校推薦型選抜 小論文①

〔注 意〕

- 1 受験者は学科ごとに、指示された問題のみ解答すること。
- 2 机上に受験票を提示しておくこと。
- 3 監督者の指示があるまで、この冊子を開いてはいけない。
- 4 解答は必ず別紙の解答用紙の指定された箇所に横書きで記入すること。
- 5 解答用紙に受験番号・氏名を必ず記入すること。
受験番号・氏名が記載されていない答案は無効となる場合がある。
- 6 この冊子は、問題（3ページ）および解答用紙（3枚）からなっている。
- 7 句読点や括弧、段落冒頭等の扱いについては、原稿用紙の基本的な使い方に則ること。
英数字は2文字に1マスを用いること。
- 8 この冊子のうち、落丁・乱丁または印刷不鮮明な箇所があれば、手をあげて申し出ること。
- 9 この問題の内容に関する質問には答えない。
- 10 日本・中国文化学科の受験者は[1]の問題を、国際文化交流学科の受験者は[1]と[2]の問題を解答すること。
- 11 試験時間中の退室は認めない。
- 12 問題は持ち帰ること。

1

【全員解答すること】 つぎの英文を読んで設問に答えなさい。(日本・中国文化学科 100 点、国際文化交流学科 150 点)

(著作権の関係で不掲載)

(著作権の関係で不掲載)

- 問1 下線部(1)がなぜ“exhaustion”を増大させるのか、本文中の具体例に限定せず自分の知識にもとづいて、一段落構成を用いて英語で論じなさい。
- 問2 下線部(2)で言われる“blue zones”の内側と外側の特徴を、本文中の説明に即して日本語でまとめなさい。なお解答用紙400字の範囲に記すこと。

2

【国際文化交流学科の受験者のみ解答すること】（国際文化交流学科 100 点）

In recent years, popular sightseeing spots in Japan have struggled to deal with “overtourism.” How can young people in Japan help to alleviate the problem? Explain your ideas on this topic using about 100-150 words in English. Avoid making short sentences of six words or less. You will be evaluated on the quality of your argument, choice of vocabulary and grammar.